

「建築とアート」

九産大建築レクチャーシリーズ Vol.23

2016.8.6.Sat 15:00~17:00



川俣 正 Tadashi Kawamata

1953年生まれ。28歳の若さでヴェネツィア・ビエンナーレの参加アーティストに選ばれ、その後もドクメンタなど、欧米を中心に高い評価を獲得し続け、2005年には、アーティストでありながら横浜トリエンナーレの総合ディレクターとして、大規模な国際展の企画を任されている。また、東京藝術大学が革新的な試みとして設置した「先端芸術表現科」の立ち上げに主任教授として着任し、既存の美術表現の枠組みを超えていく試みを実践してきた。現在はフランス、パリ国立高等芸術学院の教授であり海外でもっともよく知られている日本人アーティストである。彼の仕事に関わっていく分野は、建築や都市計画、歴史学や社会学、日常のコミュニケーション、あるいは医療にまで及ぶ。1984年 東京藝術大学博士課程満期退学。1977年より発表活動をはじめ、第40回ヴェネツィア・ビエンナーレ(1982)、ドクメンタ8(1987)、第19回サンパウロ国際ビエンナーレ(1987)、ドクメンタ9(1992)、第2回リヨン現代美術ビエンナーレ(1993)、第3回ミュンスター彫刻プロジェクト(1997)、第11回シドニー・ビエンナーレ(1998)、越後妻有アートトリエンナーレ(2000~)、第4回上海ビエンナーレ(2002)、釜山ビエンナーレ(2002)、ヴァレンシア・ビエンナーレ(2003)など国内外で多数のプロジェクトや展覧会に参加・発表を行っている。1994年4月~2005年3月 東京藝術大学美術学部先端芸術表現科教授を経て、現在、パリ国立高等芸術学院教授。2000年度(財)日本文化芸術財団、日本現代芸術振興賞 2012年度文化庁芸術選奨文部科学大臣賞 2014年 フランス文化芸術勲章授章(オフィシエ)

- ◎ 会場 : 九州産業大学2号館1階円形ホール
福岡県福岡市東区松香台 2-3-1
- ◎ 入場料 : 無料(どなたでも参加できます)
- ◎ 企画運営 : ABC建築道場
公式Facebookページ: ABC建築道場
九州産業大学矢作研究室
- ◎ 協賛 : 総合資格学院
- ◎ 主催 : 九州産業大学工学部
建築学科/住居・インテリア設計学科

